



「がんばれ」の声を受けながらゴールを目指すちびっこランナー



風と緑を感じながら 健脚競う

地球村一周マラソン大会

健康増進と友好・親善を図る第4回つがる地球村一周マラソン大会が6月29日、新緑映えるつがる地球村で行われました。晴天に恵まれたマラソン大会には、市内外から約190人のランナーたちが参加し健脚を競い合いました。

開会式では、小学3年以下ファミリーの部と小学4年生以上女子の部に出場する川越秀徳さん、陸玖君、南美さんの親子が「日頃の練習成果を十二分に発揮し、精一杯頑張ります」と力強く選手宣誓しました。

今年の大会はファミリー、中学生、高校生、一般の部など11部門に分かれて開催され、福島市長のピストルの合図で10キを走る高校男子と一般男子の部を皮切りにスタート、参加者がそれぞれのペースで心地よい汗を流しながら走っていました。

大会終了後には全員に豚汁が振る舞われました。芝生の上にシートを広げて弁当を食べる家族連れなども見受けられ、楽しい1日を過ごしていました。



振る舞われた豚汁を受け取る選手



大会結果

小学4年生以上男子の部 3km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	野馬 涼太	弘前市	11分17秒	
2	石田 慶将	青森市	11分31秒	
3	工藤 大輝	弘前市	11分40秒	
4	村上 利央	弘前市	11分43秒	
5	成田 康志	つがる市富港町	11分58秒	
6	小関 和太	つがる市木造	12分29秒	

小学4年生以上女子の部 3km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	溝江 愛花	弘前市	11分39秒	
2	北山 侑佳	青森市	11分48秒	
3	三上 葵	中泊町	12分04秒	
4	蒔苗 佳奈	弘前市	12分12秒	
5	菊地 悠那	青森市	12分21秒	
6	境 紗里奈	つがる市稲垣町	12分22秒	

中学生男子の部 3km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	中山 駿輔	田舎館村	10分13秒	
2	工藤 悠真	つがる市市柏	10分29秒	
3	工藤優太郎	田舎館村	10分35秒	
4	長内 大貴	つがる市稲垣町	10分48秒	
5	神 航大	鯉ヶ沢町	11分04秒	
6	赤平 一樹	平川市	11分46秒	

中学生女子の部 3km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	長谷川千帆	つがる市森田町	13分22秒	
2	原田 未菜	つがる市森田町	13分23秒	
3	木村 優里	つがる市森田町	14分48秒	
4	長谷川咲希	つがる市森田町	15分22秒	
5	野呂明日香	つがる市森田町	15分39秒	
6	山下 樹理	つがる市木造	18分39秒	

高校男子の部 10km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	田中 匠瑛	つがる市市柏	35分42秒	
2	マロンアジズ航太	鶴田町	36分29秒	
3	伝法谷 拓	つがる市木造	37分37秒	
4	佐々木祐真	つがる市稲垣町	38分10秒	
5	秋谷 恭平	中泊町	39分13秒	

高校女子の部 5km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	三浦 舞子	五所川原市	20分57秒	
2	今 あつみ	五所川原市	25分42秒	
3	駒目 瞳	中泊町	26分02秒	
4	今 あゆみ	五所川原市	27分30秒	
5	三上 桃子	五所川原市	31分48秒	

一般男子の部 10km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	佐藤 真	青森市	35分51秒	
2	中野 修二	つがる市木造	36分07秒	
3	吉田 匡克	つがる市木造	36分26秒	
4	和田 雄大	つがる市木造	36分51秒	
5	山崎 貴穂	弘前市	36分56秒	
6	熊谷 治人	野辺地町	37分06秒	

一般女子の部 5km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	川越 七重	つがる市市柏	19分00秒	
2	伊藤 朝美	五所川原市	22分39秒	
3	藤田 千聖	弘前市	22分41秒	
4	池田美美子	弘前市	23分30秒	
5	古川江利子	平川市	26分42秒	
6	柳沢 厚子	弘前市	27分30秒	

50歳未満男子の部 5km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	高谷 健太	青森市	18分06秒	
2	川越 秀徳	つがる市市柏	18分48秒	
3	外崎 誠	つがる市森田町	18分57秒	
4	野呂 輝	藤崎町	21分42秒	
5	鈴木 晶夫	つがる市森田町	23分53秒	
6	白瀬 久聖	つがる市稲垣町	24分18秒	

50歳以上男子の部 5km				
順位	氏名	市町村名	タイム	
1	太田 悟	鶴田町	18分55秒	
2	齋藤 克彦	弘前市	19分11秒	
3	村上 清男	青森市	19分27秒	
4	須藤 範彦	三沢市	20分04秒	
5	長内 孝一	つがる市木造	20分22秒	
6	長谷川寿之	青森市	20分26秒	

命の重みを考え かけがえのない生命を知る

思春期にある中学生の時から生命の尊さを肌で感じ、父性・母性の意識を育んでもらおうと7月4日、車力中学校3年生52人が赤ちゃんふれあい教室を行いました。

同校は命の教育の一環として総合的な学習の授業に同教室を取り入れており、自己の生命や他人の生命を大切に思う気持ちや自分が誕生した時の親の喜び、子育ての大変さなどを3年生に学ばせている。

3年生は事前に沐浴人形を使って赤ちゃんの抱き方、頭の支え方、寝かせ方などを保健師から指導を受け、本番に望みました。

生徒達は6グループに分かれ緊張し

た面持ちで赤ちゃんにミルクを飲ませたり、オムツを取り替えたり、抱きかかえてあやしたりするなど将来のパパ、ママを演じていた。

今回の教室を通して生徒達は「お父さんやお母さんに大切にされて私たちも大きくなったと思う。両親に感謝の気持ちでいっぱいです」「赤ちゃんを育てる大変さ、育てる喜び、楽しさが体験できた。将来子供ができたなら今回の経験を生かしたいです」など感想を話していました。

市は今年度、市内6中学校と協力しながら赤ちゃんふれあい教室を行うことになっています。



1



2



3



4

1 すっかり心が通じ合い笑顔を見せる赤ちゃん 2 慣れない手つきで必死にオムツを取り替える男子生徒 3 すくすく育った赤ちゃんを大事に体重計に乗せ計測する 4 赤ちゃん言葉で話しかけ、コミュニケーションをとる女子生徒

CIR Column 国際交流員 コラム

アメリカの文化とは…？

日本に来る前、アメリカの文化とはいつだっていつのことか分かりませんでした。私の国は長い歴史のある日本などに比べて文化的に深いとは言えないと思っていました。

なぜなら、アメリカにはいろいろな国の人々が集まって住んでいるため、アメリカには「唯一の文化」というものはないでしょう、とアメリカ人が時々言うからです。

大学に入ったら、友達がいきなりスイングダンスに誘ってくれました。スイングは聞いたことはありませんでしたが、実際に見たら想像していたものと全く違い、ジャズ、ブルースなどのアメリカっぽい音楽を聴きながら仲間とダンスしてとても楽しかったです。その後、私はジャズダンスに夢中になって、いろいろな形を勉強して、趣味のダンスのために旅行したりコンテストに出たりしました。いつの間にかジャズの伝統文化を鑑賞できるようにもなりました。歴史が長いとは言えませんが、ジャズは世界にいい影響を与えたことに気づき、自分の国の文化についてプライドを持つようになりました。

最近、ジャズダンス教室を行う機会がありました。簡単なステップから始めて、私が大好きなアメリカの伝統文化について話させてもらいました。最初は緊張していて、どんな風に教えられるかわかりませんでした。が、みんなは笑顔で踊っていたので楽しい経験になったと思います。

今度ジャズダンスサークルを作りたいと思っていますので、興味がある人に気軽に参加してもらえれば嬉しいです。みんなで一緒に踊りませんか？

国際交流員 ヘルテ・デーナ